

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 プラムしあわせ

公表日 2025年12月19日

利用児童

数 2025年10月現在 6名

回収数 6

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5		1		・遊びの部屋と学習の部屋等が分かれており、確保されていると思う。	・今後、利用者の人数が増えるにしたいが、1階和室だけでは、活動スペースが狭くなることも予想される。2階の学習室の効果的な活用や環境の工夫をしていく必要がある。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	6					
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6				・バリアフリー化はされていない。	・賃貸であるため、バリアフリー化への対応は難しい状況である。視覚支援など、利用者一人一人の障害特性に応じた対応ができるよう、今後も努力していく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6				・自宅や祖父母宅にいるような感覚でゆっくり安心して過ごせていると思う。	・引き続き、子どもたちが心地よく過ごせる環境になるよう、随時改善を図っていく。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6					
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6				・悩みや心配事を聞いてくれて、それに沿って作成してくれている。 ・とても詳細で分かりやすい個別支援計画書になっていると思う。	・個別支援計画作成にあたって、本人及び保護者のニーズ調査を実施した。 ・課題を視覚的に分かりやすくとらえられるよう、課題関連図を作成し、保護者の皆様に提示している。個別支援計画作成のためのケース会議を実施し、より充実した支援ができるよう努力していく。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6					
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	1	2	1	2	・公園や元気センターに行くことがあるので、今のままでよい。	・他の子どもたちの交流ができる機会は、「プラムだいき」の合同での活動が中心である。（元気センターやボーリング等）
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	1	1	1	・相談の受付、希望調査がきちんとされていた。自宅では注意の仕方等が固定化されつつあり、口うるさくいってしまうがちなため、切り替え時等のように声かけしたらよいか等教えてもらいたい。	・ペアレントトレーニング等、体系的な家族支援プログラムは行っていない。ご意見にあるとおり、相談の受付、希望調査については定期的を実施し、今後とも、相談支援体制をしっかりと整えていく。また、子どもたちへのかかわりの仕方や進路相談、関係機関との連携など、個々のニーズに応じた相談支援を行っている。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	6				・連絡帳ではもちろん、迎えのときにその日の様子を知らせてくれるし、ラインでも写真をこまめに送ってくれる。	・連絡帳やラインでのやり取りを通し、子どもの日ごとの状況を伝えられるようにしている。今後も継続していく。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	1				
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6					
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1		4	1	・保護者、兄弟同士の交流はないが、なくても特に問題は無い。 ・グループラインはある。	・保護者や兄弟同士の交流の機会を作ることはできていません。開催の有無や頻度等、保護者の方々と相談しながら、進めていきたい。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4	2				
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	6				・HPでこまめに活動内容を発信してくれている。個別にラインでも写真を送ってくれているので楽しみにしている。	・今後も、HPやラインで活動内容を発信していきたい。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6					
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3	1		2		6月に1度、避難訓練を実施し、2回目をこれから実施する予定である。(年2回実施予定)
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4	1		1		保護者の方から、防犯上、利用者がいる時間帯においては、玄関を施錠した方がよいのではという意見をいただいた。もっともなご意見であり、施錠する対応を行った。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6					
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	6				・第2の自宅と思って生活している。安心して寝てしまおうと話している。	・安心して生活できる場になるよう、引き続き、これからも努力していく。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	6				・学校には行かなくてもプラムには行きたいと言っている。 ・毎日楽しみにしている。	・子どもたちが楽しめる場になるよう、個々の興味関心を踏まえながら、活動を用意していきたい。
	29	事業所の支援に満足していますか。	6					